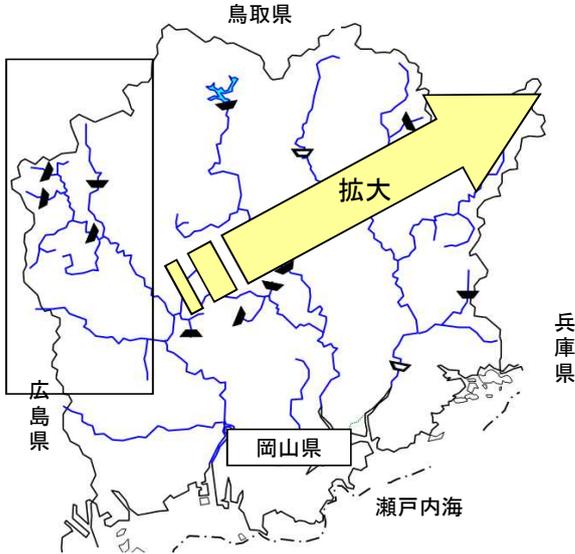


千屋ダムの洪水調節効果について

平成30年7月5日から9日にかけて、前線による降雨に対して、千屋ダム洪水調節により下流河川の水位を低下させました。

千屋ダム位置図

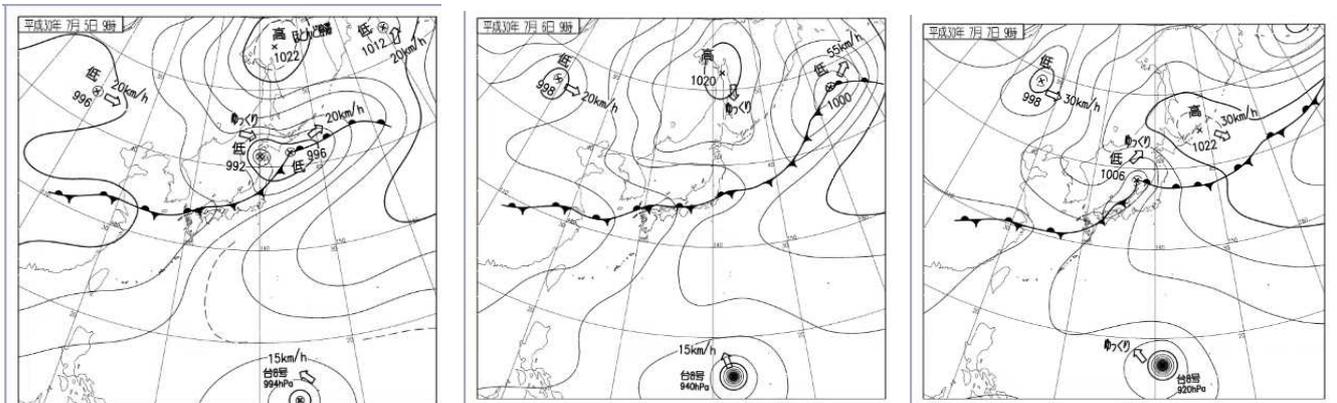


洪水の原因となった降雨の概要

7月5日から9日にかけて、前線が西日本に停滞し前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となり岡山県各地で激しい雨が断続的に降り大雨となった。

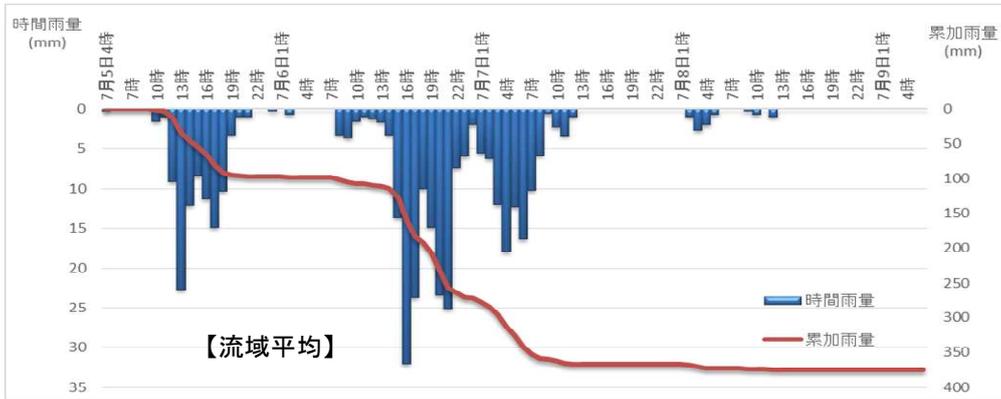
○千屋ダム流域平均雨量 374mm(7月5日4時～7月9日4時)

気象庁-天気図 7月5日9時～7日9時

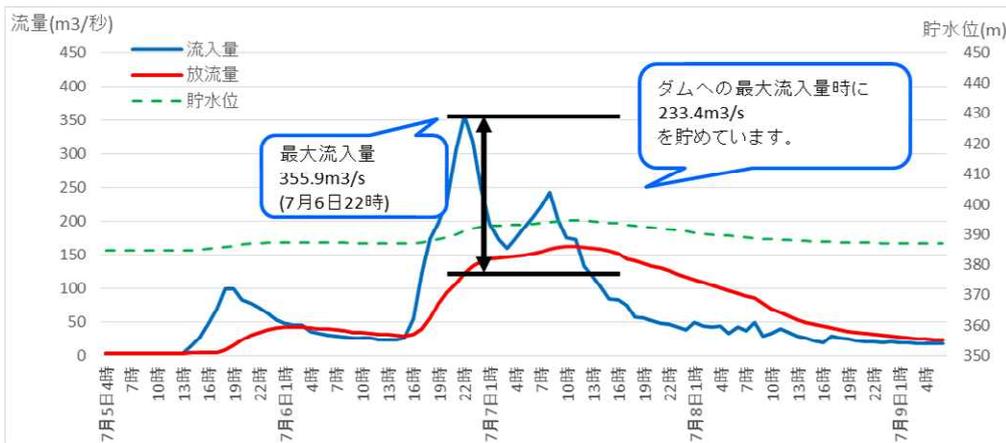


千屋ダム ハイドロ・流量

千屋ダム上流での降雨状況



千屋ダムへの流入状況ならびに放流状況



正田水位観測所横断面図(千屋ダムの洪水調節効果)

正田水位観測所において、約2.28mの水位低減効果がありました。

